

推薦に基づく選抜のポイント

【自己 PR カード】

1. 志望理由 について

「本校の期待する生徒の姿」を参考にして、入学したい理由や自分が取り組みたいと思う内容を記述してください。

2. 中学校生活の中で得たこと について

中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを、学校内外の体験等から具体的に記述してください。また、「実績・資格」等があればできるだけ正確に記述してください。

例)

- ・令和〇年度〇〇市理科学研究大会最優秀賞（音の聞こえ方について）
- ・英語検定準 2 級（令和〇年〇月〇日取得）（日本英語検定協会）

3. 高等学校卒業後の進路 について

将来の夢・目標・職業等について考えていることを具体的に記入してください。

【プレゼンテーション実技】

- ・プレゼンテーションシート作成は 30 分
- ・発表はプレゼンテーション（3 分以内）と質疑応答を合わせて 10 分程度

テーマ

中学校の授業や課外活動または日常の生活などにおいて、興味・関心を持ったこと

●プレゼンテーションシート作成

サイズ……A3（片面 1 枚）

書 式……自由

資料の持ち込み……不可

※ 筆記用具等は学校が用意したものを使用します。

例) 次のような内容が考えられます。

- ・教科に関すること

数学で調べたこと、理科で実験したこと、体育やスポーツの技術の研究

- ・特別活動等に関すること

部活動を通して学んだこと、生徒会活動・学級活動で行ったこと

- ・その他の活動に関すること

校外のボランティア活動で行ったこと、校外のスポーツクラブの経験

〈注意点〉

A3 判 1 枚の紙の片面に、自分が発表したい内容を書きます。中学校で学んだこと、校外で学習したことなど自由に書いてください。また、プレゼンテーションシートには必ずタイトルをつけてください。その際、大見出し、小見出し等をつけるなどの見やすくする工夫をしてください。絵、表などを作成してもかまいません。

使用できる筆記用具は本校が用意した物のみです。具体的には、用紙（A3 判）1 枚、鉛筆(赤・黒)・消しゴム・直線定規(30cm)・マーカー(赤・黒)等です。

●プレゼンテーションの方法

- ・プレゼンテーションは個人で行います。

- ・作成したプレゼンテーションシートをもとに 3 分以内で行います。

〈注意点〉

- ・演技、実技、歌唱等を行うことはできません。

- ・面接会場にはプレゼンテーションシート以外の物の持ち込みはできません。

- ・発表後、内容等についての質疑応答が行われます。

※文化・スポーツ等特別推薦のプレゼンテーションに関しては直接お問い合わせください。

【その他】

一般推薦と文化・スポーツ等特別推薦の両方に同時に出願することは可能です。両方に出席した場合、二つの選考それぞれに実技と面接がありますので、実技と面接を 2 回ずつ受けることになります。

（合格者の決定の仕方）

特別推薦の募集人数は理科研究 3 名ですが、一定の基準を超えた場合のみ合格となります。応募者が定員に満たないときでも、基準が下がるわけではありません。

一般推薦の合格者数は、推薦の定員(30%)から文化・スポーツ等特別推薦の合格者の人数を除いた人数です。本校の「推薦に基づく選抜」で不合格になったときでも、「学力検査に基づく選抜」において、本校に出願することは可能です。